

# 三重県総合博物館資料叢書

Mie Prefectural Museum Collection Report Vol.01

MieMu

みえむ

2014

Vol.  
01

三重県総合博物館資料叢書 Mie Prefectural Museum Collection Report

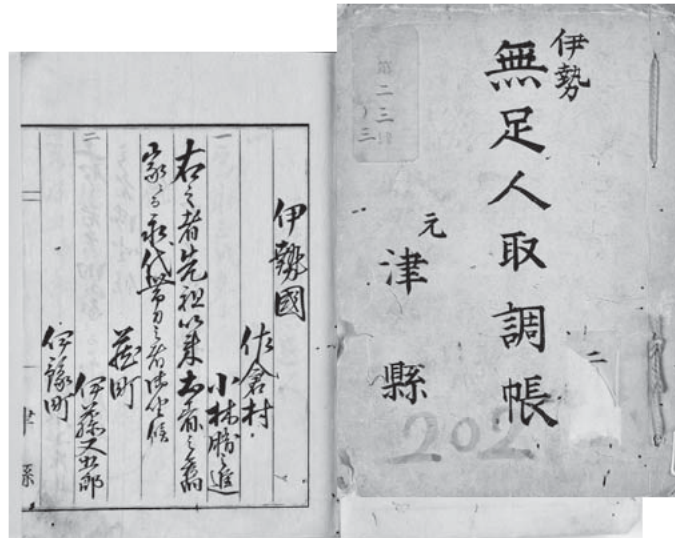
Vol.  
01

平成二十六年 三月

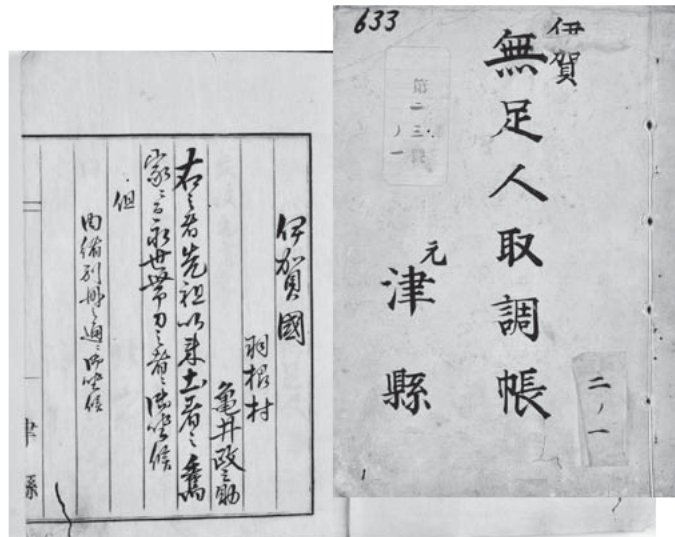
MieMu

三重県総合博物館 2014

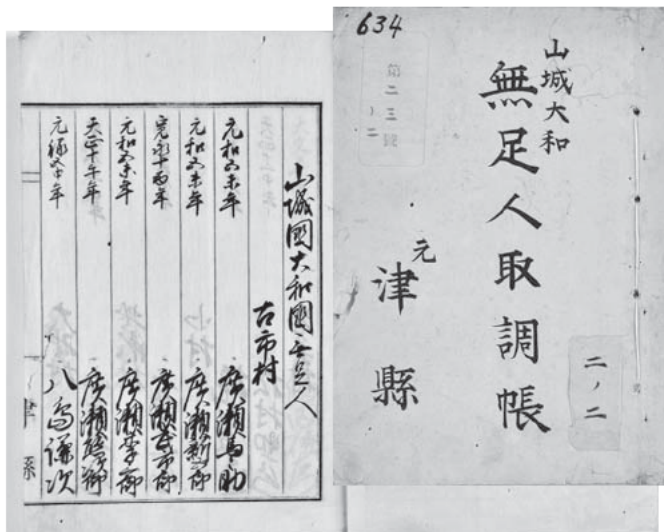
MieMu みえむ



1. 伊勢無足人取調帳



2. 伊賀無足人取調帳



3. 山城・大和無足人取調帳



三重県行政文書 無足人取調帳



## はじめに

三重県総合博物館 (MieMu) は、平成二十六年四月十九日に開館しました。開館以来、多くのみなさまにご来館いただき大変感謝致しております。

さて、当館では、博物館研究紀要、情報誌等の定期刊行物を発刊し、県民のみなさまはもとより県外・国外からもご利用いただけるよう取り組みを進めております。

今回、これらの定期刊行物に続いて、調査研究活動の一環として、『三重県総合博物館資料叢書』を刊行します。この資料叢書は、当博物館が公文書館機能を併せ持つことにより、環境生活部文化振興課県史編さん班から発刊されていた『三重県史資料叢書』を引き継ぐ刊行物として、博物館所蔵資料をはじめ、三重の自然と歴史・文化に関する資料について、調査報告や翻刻を行う予定で、今後も継続的に刊行していきたいと考えております。

本年度は、『三重県総合博物館資料叢書』No.01として、三重県が所蔵し、平成二十二年に三重県指定有形文化財に指定された「三重県行政文書」の中の明治五（一八七二）年の「無足人取調帳」三冊を翻刻します。「無足人取調帳」は、旧津藩・久居藩で「無足人」といわれた郷士の由緒書と一体化された記録で、由緒書の目次に相当するものです。

今後とも、魅力的な博物館づくりを目指してまいりますので、みなさまのご支援とご協力、そして忌憚のないご意見をいただきますよう、心よりお願い申し上げます。

平成二十七年三月

三重県総合博物館長

布谷 知夫



目次

口 絵

はじめに

凡 例

三重県行政文書 無出人取調帳

伊勢無出人取調帳…………… 3

伊賀無出人取調帳…………… 33

山城・大和無出人取調帳…………… 53

資料解説…………… 63

あとがき



## 凡 例

一、本冊は、『三重県総合博物館資料叢書』No.01として、三重県庁に所蔵され、平成二十二年に三重県指定有形文化財に指定された「三重県行政文書」のうち、明治五（一八七二）年の「無足人取調帳」三冊を翻刻したものである。

一、伊賀国と山城・大和国の「無足人取調帳」については、後半部分の情報が前半部分の情報と重複しているため、（後略）とした。

一、史料の収録に当たっては、編さんの都合上、原史料の意味を損なわない程度に以下のように取り扱った。

（1）史料を読みやすくするために、読点・中黒点を適宜施した。

（2）漢字は固有名詞を除き常用漢字を原則として使用したが、俗字・異体字・略字等はそのまま使用したものもある。

（3）変体仮名は平仮名に改めたが、助詞に用いられている「而（て）」「江（え）」「茂（も）」「者（は）」「与（と）」はそのままとした。

（4）誤字・当て字は原則としてそのままとしたが、意味の取りにくいものは（ママ）（―）（―カ）と注記した。また、脱字・衍字は（―脱）（―脱カ）、（衍）（衍カ）と注記した。

（5）判読不能文字については、□「□」で表記し、その原因が破損・虫損・摩滅による場合は、それぞれ（破損）（虫損）（スレ）と注記し、文字が推定できるものは（―）（―カ）で示した。

（6）朱書には（朱書）の注記をし、文面を「」で括ってその位置に表記した。

（7）頭注・脚注は（頭注）（脚注）の注記をし、「」で示した。

（8）伊勢国の「無足人取調帳」には、頭注部分や行頭に人数を表す朱書が記されているが、その位置を\*で示し、内容「」で表記した。

一、「無足人取調帳」の翻刻・校正・編集は、三重県総合博物館 展示・資料情報課 藤谷彰・井上有希・山本梨加・和田明子を中心となって作業を行った。また、掲載した写真は、瀧川和也が担当した。

伊勢無足人取調帳



(表紙)

伊勢  
無足人取調帳  
元津県  
(貼紙・破損)  
二〇〇〇

(中扉)

伊勢  
無足人取調帳  
元津県

伊勢国

(朱書) 二二

佐倉村

\*

小林勝之進

右之者先祖以來土着之旧家ニ而永代帯刀之者御坐候

(朱書) 二二

藏町

\*

伊藤又五郎

(朱書) 二三

伊予町

\*

加藤小左馬

右之者共旧家ニ而永代帯刀之者御坐候  
但

右三名由緒別冊之通ニ御坐候

伊勢国無足人

(朱書) 四

\*

宝永三戌年

岩田村

川北清七郎

(朱書) 五

\*

文化十三子年

中河原村

山本七郎左衛門

(朱書) 六

\* 享保十三申年

古河村

伊藤七右衛門

(朱書) 七

\* 元禄五申年

倉田有英

(朱書) 八

\* 寛政十二申年

刑部村

倉田重次郎

(朱書) 九

\* 元禄五申年

倉田弥左衛門

(朱書) 十

\* 宝曆六子年

納所村

川喜田権右衛門

元禄五申年

川喜田平三郎

神納村

稲垣正太

南河路村

森谷小次郎

中跡部村

黒川忠四郎

一色村

山田文語兵衛

跡部村

奥山新内

安永七戌年

安永六酉年

寛政五丑年

元禄三午年

元禄六酉年

元禄五申年

\* 宝曆六子年

元禄五申年

鹿毛村

岡田十兵衛

清水村

享保十巳年

宝曆元未年

古川重左衛門

浅生久左衛門

(朱書)「卅」

\*文化九申年

文化十四年

文久元酉年

辻 巖太郎

稻垣彦九郎

浅生久兵衛

曾根村

文化元子年

塚澤伍十郎

貞享三寅年

浄土寺村

享保六丑年

宝曆七丑年

内藤理右衛門

前田平右衛門

連部村

貞享四卯年

前田常三郎

天明二寅年

太田村

文化八未年

(朱書)「卅」

\*文化八未年

国府弥市

内多村

上村勘三郎

安濃村

寛政五丑年

文化十一戌年

荒木與吾助

荒木岩次郎

荒木村

小林京吉

小林藤市

元禄五申年

棕本村

同年

寛延四未年

安永九子年

文化十一戌年

宝永五子年

寛延二巳年

寛保三亥年

(朱書)「四十」

\*寛保三亥年

正徳二辰年

享保五子年

文政五午年

元禄五申年

宝曆五亥年

明和元申年

文化六巳年

文化十四年

貞享三寅年

元禄五申年

元禄五申年

元禄五申年

元禄五申年

(朱書)「五十」

\*元禄五申年

岩出弥兵衛

荒木小平

紀太文七郎

紀太平右衛門

忍田村

紀太岸次郎

前田三吾左衛門

萩野村

前田久右衛門

萩野厚十郎

河内村

落合三郎兵衛

落合慎五左衛門

雲林院村

落合七左衛門

増地六三郎

小野平村

近澤李次郎

近澤角造

野口村

紀平雅次郎

紀平六十郎

戸島村

高士与八郎

星合喜十郎

同年  
延享元子年

吉田伝兵衛  
星合甚左衛門

(朱書)「七十」  
\*貞享三寅年  
享保六丑年

長谷村  
山崎忠次郎

元禄二巳年

大塚村  
倉田半之右衛門

元禄五申年

山崎吉左衛門  
山崎伝平

享保十一年年

倉田儀兵衛

天明四辰年

分部村  
前田七郎左衛門

寛保二戌年

倉田孫右衛門

享保九辰年

別所新左衛門

延享元子年

倉田宗左衛門

延享元子年

小船村  
田中藤右衛門

享保十一年年

粟加村

延享元子年

殿村  
永合五三郎

宝永四亥年

海野三郎左衛門

延享元子年

野田村  
黒川文右衛門

安永八亥年

平松彦右衛門

明和九辰年

神戸村  
熱田貞次郎

(朱書)「六十」  
\*文化四卯年

平松茂兵衛

文政二卯年

須川清左衛門

延享元子年

中津幾之進

元禄五申年

片田前田村

井上村

元禄五申年

池山臨蔵

元禄五申年

丸山建三郎

文化元子年

野田政之助

神山村

同年

樋口弥門

寛政九巳年

小宮亦三郎

宝曆七丑年

片田久保村

前田村

文化元子年

足坂村

貞享元子年

前田市郎兵衛

宝曆三酉年

野田藤太郎

元禄九子年

前田盤之進

宝曆七丑年

樋口孫太郎

宝暦元未年

佐野吉左衛門

宝曆三酉年

五百野村

安永三年年

佐野平次郎

貞享五辰年

玉井元交

家所村

貞享五辰年

南長野村

貞享四卯年

清水慶左衛門

貞享五辰年

南長野村

貞享五辰年

辻平三郎

貞享五辰年

南長野村

貞享三寅年

清水直三郎  
栗原村

明和二酉年

赤塚保太郎  
楠原村

天和三亥年

谷口七次郎

元禄五申年

山田重太郎

貞享元子年

谷口清右衛門

安永八亥年

山田浅次郎

元文元辰年

谷口猪左衛門

天明五巳年

萩原村

(朱書)「九十」

\*元禄六酉年

谷口五郎兵衛

落合忠次

寛政八午年

谷口石右衛門

寛政八辰年

福徳村

大部田村

(朱書)「十一」

加太村

貞享四卯年

水谷八百之丞

\*貞享五辰年

坂心造

安永八亥年

伊藤彦左衛門

同年

坂清二郎

享和二戌年

川治岸次郎

元禄五申年

丹澤嘉次郎

明和八卯年

白塚村

天明八申年

坂庄七

寛保三亥年

高橋恒次郎

安永九子年

玉垣村

文化五辰年

小菅熊吉

貞享元子年

森田源七

文化八未年

大古曾村

明和元申年

杉野伊右衛門

寛保三亥年

森川得次郎

同年

長井佐衛

文化八未年

高野尾村

安永九子年

島田十兵衛

宝曆四戌年

赤塚善十郎

(朱書)「廿」

西川万右衛門

(朱書)「百」

長谷川七九郎

寛政九巳年

荻野弥十郎

\*貞享三亥年

赤塚甚右衛門

寛政二巳年

森田源三郎

元禄五申年

赤塚徳藏

寛延二巳年

肥田村

同年

高楠伝八郎

元禄五申年

服部庄右衛門

貞享三寅年

長谷川弥兵衛

須賀村

享和三亥年

長谷川弥兵衛

元禄五申年

杉崎治右衛門

寛政九巳年

中戸村

古河直十郎

池田村

天明元丑年

寺家甚五郎

明和元申年

稲葉嘉兵衛

(朱書)「四十」

矢野村

貞享五辰年

河原田村

\*貞享三寅年

藤川與兵衛

宝永四亥年

瀬川新四郎

元文二巳年

藤川元之助

寛政八辰年

来田彦左衛門

元禄六酉年

高山甚右衛門

貞享三寅年

佐倉村

元禄二午年

長島光太郎

(朱書)「卅」  
\*正徳元卯年

伊藤正左衛門

文化六巳年

松本宗十郎

宝暦四戌年

坂井半右衛門

文久元酉年

松本宗吾

天明三卯年

坂井友右衛門

延享三寅年

雲出島貫村

元禄十二卯年

桜一色村

元禄五申年

奥田藤八

正徳三巳年

石川菊次郎

同年

倉田梅之丞

貞享元子年

海老原村

天和三亥年

土生喜一郎

元禄五申年

川田忠左衛門

宝暦六子年

雲出本郷村

(朱書)「百三十七人」  
\*元禄五申年

山之一色村

寛政九巳年

三井治郎助

元禄五申年

服部兼次郎

貞享三寅年

木下佐五平

河辺村

享和元酉年

雲出伊倉津村

河辺柰左衛門

貞享三寅年

小林嘉平次

北長野村

元禄五申年

倉田治左衛門

谷口三郎兵衛

同年

舞出村

岡喜左衛門

元禄五申年

中西源右衛門

垂水村

元禄五申年

曾原村

市川半三郎

元禄五申年

矢田精太郎

水谷紋右衛門

同年

水谷紋右衛門



貞享元子年  
享保七寅年  
宝永四亥年  
正德五未年  
元禄二巳年  
天明二寅年  
元禄二巳年  
寛政三亥年  
文化五辰年  
文化十酉年  
元文二巳年  
宝永五子年  
正德元卯年  
享保八卯年  
宝曆七丑年  
享保六丑年  
宝曆五亥年  
文政八酉年  
貞享元子年  
正德四午年

八太健吉  
塚本十左衛門  
田川弥三郎  
小村  
金児仁左衛門  
久米村  
船木牧之助  
世古健之丞  
上庄村  
北川元通  
北川要之助  
北川治郎助  
黒野村  
島岡清蔵  
田村  
豊島喜代三郎  
豊島平右衛門  
大村  
上田常三郎  
中嶋量平  
上田至平  
上田五左衛門  
池田祐五郎  
池田玄仲  
池田左助  
野口慶助  
南出村

正德元卯年  
貞享三寅年  
元禄五申年  
元禄六酉年  
享保四亥年  
元禄六酉年  
享保七寅年  
享保七寅年  
享保八卯年  
享保八卯年  
享保七寅年  
享保八卯年  
明和四亥年  
元禄九子年  
宝曆十辰年  
享保八卯年  
宝曆十二午年  
宝永四亥年  
文政十二丑年  
享保十五戌年  
文化六巳年  
寛政三亥年  
文化十五寅年  
元禄四未年  
元禄六酉年

井面勝行  
井面奏監  
井面勘左衛門  
井面半次郎  
川口村  
中山岡右衛門  
川尻彦之丞  
川尻七左衛門  
川尻佐左衛門  
真柄考順  
真柄三八  
森 三九郎  
川尻六右衛門  
川尻吉左衛門  
森 平左衛門  
下多気村  
小田忠男  
下之川村  
小野次郎左衛門  
小野六郎  
篠田深齋  
渡辺俊蔵  
小原村  
森田六郎右衛門  
森田義胤  
横山才兵衛  
大森彦市

貞享三寅年	貞享三寅年	寶永五子年	明和二酉年	寬政七卯年	元祿四未年	寶曆十二年	元祿六酉年	享保十一年	文化十二亥年
柚原村	牧戸墨三郎	牧戸友三郎	牧戸只助	與原村	鳥羽彦右衛門	飯福田村	加屋平左衛門	合ヶ野村	竹井忠次郎
矢下村	小森紋治	瀧川村	小森治郎吉	小森新作	入道垣内村	多喜祐三郎	八対野村	山田野村	服部武左衛門
戸村正平	八知郷	中村八左衛門	藤田喜十郎	中村善八	山本重郎右衛門				

享保八卯年	享保十二未年	正徳元卯年	元祿五申年	貞享二丑年	元祿九子年	文政二卯年	文化八未年	文政二卯年	貞享二丑年
元祿六酉年	元文四未年	寛保三亥年	元祿六酉年	元祿五申年	元祿六酉年	寛政五丑年			

山本幸次郎	藤田伊三郎	太郎生村	中林平三郎	石名原村	中子九右衛門	中子市右衛門	川尻常五郎	川上村	岡野定次郎
日置与三八	日置宗十郎	日置嘉兵衛	丹生俣村	磯田與三兵衛	磯田與左衛門	榊原村	山川柰次郎	山川愛之助	丸岡喜右衛門
倉田忠次郎	島十郎右衛門	穂積五郎左衛門	山川徳三郎	谷杣村	町井又左衛門	佐田村			

享保十七子年  
貞享三寅年  
貞享五辰年  
安永四卯年  
享保七寅年  
寛政八辰年  
元禄五申年  
文化十五寅年  
寛保元酉年  
寛政三亥年  
同年  
同年  
寛政四子年  
元文四未年  
貞享四卯年  
宝曆九卯年  
貞享三寅年  
貞享四卯年  
元禄四未年  
貞享四卯年  
元禄九子年

堀山幸太郎  
稲垣喜内  
中之村  
長谷川源内  
長谷川甚吾  
上村  
大倉吉左衛門  
大倉松太郎  
稲垣村  
井面甚五兵衛  
井面瑞軒  
川原田彦太郎  
中万村  
山上源兵衛  
山上源左衛門  
竹口小太郎  
中井平右衛門  
富山小左衛門  
堀木太郎兵衛  
紺田与兵衛  
中野斎次郎  
豊原村  
奥田宗平  
奥田平吉  
奥田安兵衛  
奥田国之助  
奥田恒三郎

寛延三年年  
享保七寅年  
宝曆元未年  
正徳元卯年  
元禄五申年  
文化元子年  
正徳元卯年  
享保六丑年  
安永三年年  
宝曆八寅年  
元文二巳年  
延享四卯年  
貞享四卯年  
同年  
延享二卯年  
貞享四卯年  
享保二酉年

奥田駒藏  
伊賀町村  
池田惣次郎  
山添村  
服部源三郎  
井坂才五郎  
上蛸路村  
長谷川文次郎  
常保善四郎  
八太村  
茨木次右衛門  
下蛸路村  
堀口六兵衛  
堀口安三郎  
安楽村  
中西健十郎  
山下村  
水谷九八郎  
横地村  
中村文三郎  
早馬瀬村  
山路孝順  
山路平六  
山路吉次郎  
三浦太介  
鎌田堅之助  
櫛田村

貞享四卯年  
元禄六酉年  
享保六丑年  
寛政十一未年  
貞享三寅年  
享保三戌年  
享和元酉年  
享保六丑年  
寛保元酉年  
貞享四卯年  
文化七年年  
宝曆十辰年  
享和三亥年  
宝曆五亥年  
貞享四卯年  
享保四亥年  
安永七戌年  
元禄二巳年

竹村木三平  
坂倉新之助  
坂倉嘉十郎  
和屋村  
大津清内  
立利村  
脇野市兵衛  
谷川長左衛門  
森田市太郎  
才田村  
脇野安藏  
井口村  
脇田梅次郎  
六根村  
佃安之丞  
浅沼馬之助  
清水村  
乾九平  
飯田儀右衛門  
松名瀬村  
世古光五郎  
久保村  
横井重之助  
横井源右衛門  
魚見村  
中川九左衛門  
中川織之祐

元禄五申年  
安永三年年  
元禄六酉年  
明和五子年  
寛政五丑年  
宝曆九卯年  
寛延二巳年  
元文四未年  
貞享五辰年  
正徳元卯年  
貞享四卯年  
享保十巳年  
貞享三寅年  
享保四亥年  
元禄六酉年  
延享元子年  
享保七寅年

腹太村  
森田源之助  
垣内田村  
出口伝之右衛門  
大垣内村  
横井才助  
柿木原村  
浅沼友吉  
東黒部村  
飯田太郎兵衛  
久田勘三郎  
大西長次  
土古路村  
飯田三次  
川尻村  
丸林竹之丞  
北藤原村  
多井幸弥  
多井左一郎  
南藤原村  
天野五左衛門  
野呂藤右衛門  
中村  
藪田権右衛門  
藪田四郎左衛門  
藪田長左衛門  
牧戸常三郎

貞享五辰年  
元文二巳年  
享保六丑年  
元禄四未年  
安永九子年  
貞享三寅年  
天和三亥年  
宝永七寅年  
享和元酉年  
天保四巳年  
宝永七寅年  
同年  
同年  
安永九子年  
享保八卯年  
文化七午年  
正徳元卯年  
寛政十一未年  
文政四巳年

志貴村  
乾 藤右衛門  
乾 惣太郎  
田屋村  
間宮齋次郎  
前野村  
間宮丹十郎  
間宮理兵衛  
森村  
森 奎助  
雲出本郷村  
須川庄三郎  
南家城村  
岩脇弥七郎  
岩脇僊庵  
岩脇貞助  
岩脇伝左衛門  
岩脇伝四郎  
森川伴次  
森川儀右衛門  
岩脇周平  
天花寺奎太郎  
岩脇森太郎  
福田山村  
鈴木孫左衛門  
鈴木専之丞  
下蛸路村

享保六丑年  
同年  
〔朱書〕  
〔以下、当県管轄〕  
〔朱書〕「三十九」  
\*寛保三亥年  
〔朱書〕「四十」  
\*宝永四亥年  
安永四未年  
寛政二戌年  
元禄五申年  
元禄六酉年  
元禄五申年  
天和三亥年  
延享五辰年  
元禄五申年  
元文五申年  
〔朱書〕「五十」  
\*元禄八亥年

堀木覚之助  
出口七郎右衛門  
岩田村  
吉岡文之丞  
玉垣村  
杉野太郎兵衛  
神田村  
真野久五郎  
高野尾村  
高楠孫三郎  
平木村  
谷口喜太郎  
谷口平兵衛  
谷口善兵衛  
加太村  
坂 徳太郎  
松本村  
稲垣五一郎  
古河村  
倉田庄次郎  
雲林院村  
井川久右衛門  
野呂太郎右衛門  
桂畑村

元禄五申年

齋藤伊左衛門

正徳四午年

楠原村

山田長十郎

(朱書)「五十三」

久我村

\*宝曆三酉年

豊田五兵衛

(朱書)

「度会県管轄」

雲出島貫村

貞享元子年

奥田与次右衛門

(朱書)

「当県管轄」

古川村

\*宝暦元未年

伊藤松次郎

(朱書)「五十四」

天保六未年

右者家筋并由緒有之候者共三付、頭書之年中以来子弟二至迄永世帯刀差許御坐候、尤家筋由緒等別冊之通御坐候

(朱書)「七十」  
\*文久二戌年

岩田村

文政六未年

打田弥三兵衛

嘉永四亥年

山中三太

安永七戌年

岡田源八

古河村

文政十三寅年

富田謹三

塔世村

寛政九巳年

倉田勘左衛門

(朱書)「六十」

観音寺村

\*天保五年年

鈴木信次郎

文政十三寅年

三谷与八郎

下部田村

今井慎左衛門

小野寺作右衛門

羽木儀左衛門

市川倉吉

納所村

永田忠四郎

渋見村

井早平十郎

井早平四郎

北河路村

伊藤長四郎

浄土寺村

内藤竹次郎

太田村

寺嶋宗右衛門

寺嶋延三郎

萩野村

稻垣小十郎

雲林院村

黒川建次郎

若菜常太郎

今徳村

別所庄三郎

船山村

船山喜内

前田村

文化八未年

横田惣左衛門

天保五年年

分部村

文政六未年

赤水村  
木村新左衛門

\*延享元子年  
(朱書)「八十」

産品村

寛政八辰年

佐倉村  
佐野佐吉郎

天保六未年

野田藤兵衛  
長谷場村

文化八未年

江村  
尾崎俊平

寛政五丑年

永合助之丞  
大和田村

正徳元卯年

海老原村  
山本徳三郎

嘉永三戌年

町屋村

文政元寅年

大矢幹一  
東坂部村

弘化四未年

中山村

\*文政十三寅年  
(朱書)

館 小十郎

天保七申年

窪田村

「以下、度会県管轄」

垂水村  
河合六蔵

天保十五辰年

安保甚左衛門

文政元寅年

久保新七  
藤方村

貞享五辰年

菱川五市郎

慶応三卯年

栄井鉢二郎  
小森上野村

文政六未年

佐脇平蔵

安政四巳年

寺家平七  
小森町屋村

文政十一子年  
(朱書)「九十」

中繩村

天保七申年

北村専左衛門  
藤田良之助

文政十四丑年

谷口惣一郎

文政十三辰年

矢野村  
篠田八十左衛門

文政十一子年

古馬屋村

貞享三寅年

奥野五三郎  
篠田八郎左衛門

文政二卯年

加太村

文政四巳年

星合村

岡田常右衛門

寛政七卯年

嘉永六丑年

玉垣村

嘉永六丑年

萩野市兵衛

嘉永六丑年

寺方村

嘉永六丑年

鈴木丑之助

嘉永六丑年

鈴木丑之助

嘉永六丑年

鈴木丑之助

嘉永六丑年

鈴木丑之助

嘉永六丑年

鈴木丑之助

嘉永六丑年

鈴木丑之助

嘉永六丑年

鈴木丑之助

嘉永六丑年

鈴木丑之助

嘉永六丑年

鈴木丑之助

嘉永六丑年

鈴木丑之助

嘉永六丑年

鈴木丑之助

嘉永六丑年

鈴木丑之助

嘉永六丑年

鈴木丑之助

嘉永六丑年

鈴木丑之助

嘉永六丑年

鈴木丑之助

嘉永六丑年

鈴木丑之助

嘉永六丑年

鈴木丑之助

嘉永六丑年

鈴木丑之助

嘉永六丑年

鈴木丑之助

嘉永六丑年

鈴木丑之助

嘉永六丑年

鈴木丑之助

嘉永六丑年

鈴木丑之助

嘉永六丑年

鈴木丑之助

嘉永六丑年

鈴木丑之助

嘉永六丑年

文久二戌年	森 市十郎	天保十一子年	奥田喜右衛門
文政二卯年	雲出島貫村	文政三辰年	上蛸路村
天保六未年	柏原伝右衛門	享保十六亥年	鈴木弥太郎
文化六巳年	雲出本郷村	天保十亥年	清水村
文久元酉年	須川庄太郎	宝永四亥年	佐波利右衛門
貞享三寅年	服部弥左衛門	（朱書）「九 百二十九」	東黒部村
宝永四亥年	雲出高峯村	（朱書）	幸治三右衛門
明治三午年	和田與十郎	＊「当県管轄」	出間村
天保六未年	小津村	天保五午年	神戸祐之助
同年	上庄村	（朱書）	
文久三亥年	平田慶助	「度会県管轄」	下部田村
文政十三寅年	大村	文化七午年	飯田恒右衛門
同年	川口村	（朱書）	立利村
文久四子年	田中信次郎	「以下、当県管轄」	海保勘三郎
	下多気村	＊天保十一子年	北長野村
	田上源五郎	（朱書）「貳百」	久世長左衛門
	與原村	寛政七卯年	大部田村
	大藪松次郎	文久二戌年	森川吉左衛門
	山田野村	慶応四辰年	古河村
	松田弥惣太		原 重次郎
	佐田村		塔世村
	川尻貞三郎		田中林助
	稲垣村		
	川原田宗左衛門		
	豊原村		



天保十三寅年	寛政五丑年	明治三年	文久元酉年	明治二巳年	安政四巳年	安政七申年	天保十四卯年	天保八酉年	文政八酉年	天保八酉年	安政七申年	安政二卯年	安政七申年	文化六巳年	同年													
佐治吉兵衛	大部田村	古川朔太郎	北長野村	田中喜右衛門	館 三郎左衛門	小 船 村	野 田 彦 三 郎	産 品 村	若 林 金 左 衛 門	二 子 村	豊 田 新 五 郎	井 上 村	倉 田 貞 右 衛 門	大 塚 村	高 士 九 郎 兵 衛	高 士 專 左 衛 門	戸 島 村	黒 川 孝 之 丞	雲 林 院 村	前 田 義 市 郎	前 田 市 郎 右 衛 門	連 部 村	山 本 清 之 進	下 部 田 村	三 谷 庄 左 衛 門	観 音 寺 村		
文政七申年	文久三亥年	安政五年	天保十一年	嘉永元年	天保七年	天保七年	文久元年	明治三年	文久元年	慶応三年	明治三年	宝永四年	明治三年	嘉永元年	天保七年	文久元年	文久元年	文久元年	文久元年	文久元年	文久元年	文久元年	文久元年	文久元年	文久元年	文久元年	文久元年	文久元年
松原十左衛門	雲出本郷村	川 島 理 助	山之一色村	伊藤嘉太郎	海老原村	林 駒 次 郎	石川丈三郎	佐倉村	村山定次郎	松本村	樋口治郎右衛門	池田村	玉置勘左衛門	玉垣村	落合惣八郎	福徳村	坂 清 之 丞	山 田 源 吾	楠原村	佐脇平之丞	窪田村	戸澤衆之輔	大古曾村	倉田忠右衛門	磯山村			

嘉永六丑年	笠井又左衛門	慶応元丑年	飯田市郎右衛門
文久元酉年	雲出長常村	慶応三卯年	飯田庄右衛門
天保八酉年	新田藤四郎	慶応元丑年	松名瀬村
弘化三年年	曾原村	文政二卯年	出口文兵衛
天保七申年	田中喜兵衛	天保十一子年	魚見村
文政十亥年	黒野村	同年	中川平左衛門
安政四巳年	鳴岡千賀藏	同年	長谷川庄兵衛
同年	大村	同年	中川九右衛門
天保七申年	川口村	同年	神守村
文政十亥年	園浦喜平駄	同年	神部李兵衛
安政四巳年	柚原村	万延二酉年	東黒部村
同年	岡田芳助	天保八酉年	松井善兵衛
天保七申年	小原村	天保七申年	飯田祐三郎
文久元酉年	森田慶藏	天保十一子年	世古惣十郎
文久三亥年	矢下村	安政二卯年	出間村
文化十四丑年	山本作藏	文化十二亥年	三宅三左衛門
文政四巳年	入道垣内村	天保九戌年	北藤原村
弘化五申年	堀国三郎	天保十一子年	中井新十郎
	福田山村	文化七午年	中村
	山田忠兵衛		堤理平
	八手俣村		志貴村
	萩野長藏		桐井宗四郎
	太郎生村		養田村
	小竹久平		森出長藏
	清水村		田屋村
	飯野左衛		永田彦三郎
			前野村

(朱書)「二百三十二」  
\*天保十三寅年

堀井三之右衛門

万延元申年

下部田村

富島利八

天保二卯年

丹川村

文政三辰年

小野寺新次郎

元禄三午年

前野村

同年

大森吉兵衛

貞享三寅年

三谷多郎三郎

明治二巳年

南河路村

杉田佐左衛門

(朱書)「二百三十六」  
\*宝永四亥年

楠原村

橋爪忠右衛門

同年

河辺村

杉田佐兵衛

(朱書)

「度会県管轄」

星合村

平尾久太郎

明治二巳年

(朱書)「五十」

\*安政四巳年

北河路村

中村庄蔵

佐野伝内

(脚注・付箋)「以上」

右者村役等精勤致シ候者共ニ付、頭書之年中以来子弟ニ至ル迄永世帯刀  
差許御坐候、尤由緒等別冊之通ニ御坐候

同年

浄土寺村

内藤安三郎

(朱書)「二百三十七」

\*文化十酉年

分部村

別所藤窓

天保八酉年

内多村

米沢藤之進

安永九子年

岩田村

天保十三寅年

天保十四卯年

嘉永六丑年

慶応四辰年

安濃村

内田彦四郎

内田幸四郎

内田六三郎

内田六次郎

荒木彦九郎

(朱書)「四十一」  
\*嘉永四亥年

倉田庄兵衛

文久元酉年

棕本村

古河村

前田五郎兵衛

文化十一戌年

文化十三子年

駒田幸左衛門

駒田作左衛門

天保七申年

鈴木善右衛門

(朱書)「六十」

\*文政四巳年

天保七申年

同年

同年

天保十三寅年

嘉永二酉年

文久元酉年

文久三亥年

文政三辰年

天保五午年

(朱書)「七十」

\*天保八酉年

天保十三寅年

天保十四卯年

嘉永三戌年

文政元酉年

天保八酉年

同年

嘉永七寅年

文政二卯年

安政三辰年

紀太平四郎

三井惟美

駒田五郎八

古市嘉治郎

駒田弥三郎

駒田恒三郎

駒田八郎

紀太平五郎

萩野村

萩野次右衛門

萩野辰五郎

橘彦九郎

橘重治郎

松田彦兵衛

野口村

紀平栄次郎

今徳村

別所満次郎

川本伝次郎

奥山佐太郎

別所正平

二子村

奥山長吉

前田村

前田重四郎

(朱書)「八十」

\*天保十三寅年

文久二戌年

文久三亥年

同年

天保十一子年

弘化四未年

安政五午年

文久二戌年

寛政十年年

慶応三卯年

(朱書)「九十」

\*慶応三卯年

元禄五申年

天保八酉年

天保十三寅年

同年

安政四巳年

嘉永七寅年

家所村

白山弥右衛門

分部村

別所周蔵

別所善五郎

奥田喜市郎

小船村

田中惣助

神戸村

志田新左衛門

半田村

川北甚蔵

谷川文七

足坂村

村治甚左衛門

川井忠右衛門

樋口源治

柳谷村

森勘三郎

北長野村

岡彦右衛門

大部田村

橋本三郎左衛門

阿部重蔵

橋本清助

阿部増次郎

天保十三寅年

青山久四郎

文化十一戌年

北川基三

文化十二亥年

高野尾村

慶応三卯年

川村嘉兵衛

天保五年年

田中次郎左衛門

文久三亥年

池田村

稲葉喜左衛門

(朱書) 三百

楠原村

文久二戌年

河原田村

\*弘化五申年

林 甚内

文久二戌年

熊沢市兵衛

萩原村

(朱書) 二十一

安政元寅年

落合平左衛門

\*天保十三寅年

赤水村

安政七申年

落合平三郎

文化十三子年

佐倉村

安政四巳年

福徳村

天保八酉年

石川総兵衛

加太村

嘉永六丑年

田中祐太郎

文政二卯年

村主柰之輔

嘉永七寅年

林 庄太郎

同年

村主市郎左衛門

明治三午年

林 林右衛門

慶応元丑年

岡田六郎兵衛

明治三午年

桜一色村

慶応二寅年

北島喜平次

嘉永五子年

石川善七

玉垣村

明治三午年

江村

明和三戌年

杉野茂兵衛

明治三午年

岩田半兵衛

寛政七卯年

杉野藤右衛門

文化十二亥年

鵜河原村

(朱書) 十一

松田十兵衛

文化十二亥年

廣田二郎

\*文政十亥年

荻野庄九郎

嘉永元申年

海老原村

同年

宮崎伝兵衛

(朱書) 三十一

廣田喜三郎

慶応三卯年

杉野孫右衛門

\*安政四巳年

山本政右衛門

同年

川喜田重兵衛

慶応三卯年

山之一色村

同年

岸尾平兵衛

慶応三卯年

西脇甚右衛門

中戸村

東坂部村

(朱書) 三十二  
\* 文久三亥年

(朱書) 三十三

\* 明治二午年

(朱書)

「以下、度会県管轄」

明治二巳年

同年

元治二丑年

天保十三寅年

嘉永元申年

同年

同年

慶応三卯年

嘉永元申年

明治二巳年

文久元酉年

明治三午年

嘉永六丑年

安政三辰年

館 友右衛門

藤方村

増田多郎助

小森上野村

奥山半次郎

矢野村

須藤徳三郎

雲出島貫村

竹内甚内

金子儀助

雲出本郷村

鈴木覚次郎

服部安次郎

和田春次郎

雲出十五所村

勝谷正蔵

雲出伊倉津村

小林嘉左衛門

雲出長藤村

川口長九郎

舞出村

田中助市

田中新兵衛

森村

田中喜右衛門

熱田九郎兵衛

天保六未年

明治三午年

文久三亥年

天保十二丑年

文化十三子年

文政元寅年

嘉永三戌年

安政五午年

同年

嘉永三戌年

安政四巳年

文化十二亥年

文政十亥年

明治三午年

文久元酉年

文政四巳年

文政七申年

慶応元丑年

曾原村

前葉惣五郎

松岡信蔵

久米村

奥川源助

黒野村

島岡與一郎

大村

市瀬寿平

市瀬弥五郎

吉田藤次郎

市瀬喜十郎

上島伊左衛門

武田鉄助

竹田庄五郎

大仰村

藤田勘十郎

川口村

永田武五郎

園浦金兵衛

下多気村

小田八郎

海住長助

後山村

木下秀五郎

合々野村

山本文之助

明治三年年	鳥谷平吉	天保十二年丑年	大西五右衛門
文久元酉年	矢下村	安政五年年	椀田作右衛門
文政八酉年	山本定治	同年	永納新兵衛
嘉永三戌年	八対野村	同年	高木茂右衛門
明治三年年	須田市三郎	同年	今井甚兵衛
同年	村上才太	天保二卯年	太郎生村
安政二卯年	宮田武兵衛	天保七申年	中野茂一郎
天保七申年	杉本良助	天保十二丑年	中野吉左衛門
安政二卯年	山田野村	同年	日置文七
天保七申年	戸村平八郎	文政九戌年	中野勝平
明治三年年	宮田藤九郎	安政五年年	川上村
安永四未年	藤村	天保四巳年	田川春益
文政四巳年	森 甚兵衛	天保六未年	谷杣村
明治三年年	真見村	安政五年年	臼杵玄貞
安永四未年	宇川卯之助	天保四巳年	佐田村
文政四巳年	大西武左衛門	天保六未年	中山恒藏
明治三年年	北家城村	安政五年年	中山藤右衛門
嘉永三戌年	藤岡宗四郎	明治三年年	川井八十吉
安政五年年	南家城村	安政二卯年	中之村
安政六未年	岩脇光之助	天保八酉年	行岡清右衛門
天保八酉年	森 壯十郎	嘉永六丑年	中万村
安政元寅年	岩脇長右衛門	慶応三卯年	中川仲次郎
安政五年年	八知郷	天保八酉年	豊原村
文政十二丑年	稻生吉右衛門	嘉永六丑年	中川清作
	藤田與一郎	慶応三卯年	伊奈長十郎
	松島源五郎		奥田半三
	水井幸之助		上蛸路村

天保十三寅年

加藤鉄四郎

宝永四亥年

伊庭弥次兵衛

天保八酉年

早馬瀬村

園部治助

高木村

天保十三寅年

宮下定右衛門

明治三午年

澤 栄助

六根村

文化十五寅年

澤村五兵衛

松名瀬村

天保八酉年

吉田文齋

東黒部村

天保三辰年

鈴木三郎左衛門

川尻村

文政五午年

喜多儀造

養田村

天保十二丑年

平田喜右衛門

嘉永二酉年

山本達之助

前野村

慶応三卯年

吉井弁之丞

八知郷

天保十二丑年

大西彦三郎

右者軍資金穀調達窮民救助等奇特之筋有之候者共三付、頭書之年申以來  
子弟ニ至ル迄永世帯刀差許御坐候、尤由緒等別冊之通ニ御坐候

慶応三卯年

〔以下、当県管轄〕

中河原村

延享二丑年

山本佐五右衛門

\*文久三亥年

玉垣村

杉野利兵衛

右之者共水害ニ而別紙之通由緒相分り兼申候得共、頭書之年申以來子弟  
ニ至迄永世帯刀差許御坐候

伊勢国無足人格

〔朱書〕

〔以下、度会県管轄〕

慶応三卯年

稲垣村

山岸丈平

雲出高峯村

和田新左衛門

矢野村

高橋幸次郎

小津村

瀬古仁助

森村

倉田宗兵衛

雲出島貫村

川口清五郎

小川村

中山林右衛門

與原村

楠森浅右衛門



慶応元丑年

貝塚村

田中八十八

西野村

慶応三卯年

西林重平

平尾村

慶応四辰年

山田庫之助

佐倉村

慶応三卯年

清水文六

同年

奥山佐左衛門

桜一色村

(朱書)「四十」  
\*同年

石川平八

太田村

安政七申年

平松甚右衛門

下部田村

文久二戌年

笠間惣兵衛

余慶町

同年

桑原重次郎

磯山村

嘉永二酉年

横田貞次郎

上津部田村

慶応三卯年

岡崎源右衛門

窪田村

北村源吉

(朱書)「四十六」  
\*慶応三卯年  
(朱書)

「度会県管轄」

文久三亥年

小森町屋村

藤田政五郎

(朱書)

「以下、当県管轄」

(朱書)「四十七」

\*慶応三卯年

栗加村

松田市郎右衛門

日南田村

今井信次郎

今井重兵衛

分部村

中尾利左衛門

小船村

田中多吉

久保村

池田文之助

(朱書)「五十二」  
\*文久三亥年

雲出十五所村

(朱書)  
「以下、度会県管轄」

川口勘右衛門

嘉永三戌年

小村

慶応元丑年

金児弥兵衛

文久四子年

八知郷

文久二戌年

山村藤九郎

明治二巳年

新開村

(朱書)  
「以下、当県管轄」

三宅次兵衛

(朱書)「五十三」

腹太村

\*同年

森田五左衛門

(朱書)「五十三」

土師村

\*同年

一見清左衛門

天保十二丑年

西野村

西林喜重郎

北小路村

嘉永四亥年

永合源内

下部田村

文久二戌年

加藤三郎右衛門

大古曾村

文久三亥年

田中善八

一身田村

安政五午年

武内千次郎

忍田村

嘉永四亥年

前田儀右衛門

栗加村

(朱書)「六十一」  
\*慶応三卯年

前川金三郎

前田村

同年

前田俊藏

戸島村

嘉永元申年

岸喜八

雲林院村

慶応二寅年

浅井喜十郎

産品村

明治二巳年

野田庄平

家所村

文久三亥年

安保重三郎

南河路村

(朱書)「六十六」  
\*文久二戌年

尾崎貞藏

右者村役等精勤致シ候者共ニ付、頭書之年中以来当主并嫡子迄代々帯刀  
差許御坐候、尤由緒等別冊之通ニ御坐候

(朱書)

「度会県管轄」

慶応三卯年

(朱書)

「以下、当県管轄」

\*慶応三卯年

同年

(朱書)「六十九」

\*同年

(朱書)  
「以下、度会県管轄」

同年

慶応二寅年

同年

慶応三卯年

慶応二寅年

同年

慶応三卯年

榊原村

山川清次郎

五百野村

小林源八

野田弥一郎

柳谷村

森重次郎

豊原村

池村安吉

陰陽村

平岡常十郎

山下村

宮崎直之助

保津村

北出庄右衛門

上七見村

中川鶴藏

中川治兵衛

山田野村

伊藤勝藏

同年

山本庄太郎

同年

北家城村

山本喜市

同年

真見村

瀧 菊次郎

慶応四辰年

二俣村

西尾 芳平

慶応三卯年

小杉村

中西彦太郎

同年

城立村

岡田 宇七

文政六未年

八知郷

水井 亀助

慶応三卯年

大仰村

森田千太郎

(朱書)

「以下、当県管轄」

慶応三卯年

西川 庄平

(朱書)「七十」

\*同年

須賀村

松岡宇右衛門

同年

中戸村

北川新左衛門

慶応二寅年

寺方村

小林多左衛門

慶応三卯年

平野村

齋藤小右衛門

岩田村

(朱書)「七十四」

\*同年

川北清一郎

(朱書)

「以下、度会県管轄」

小森村

堤 藤兵衛

同年

小森上野村

慶応四辰年

池山兵三郎

慶応三卯年

垂水村

河辺直三郎

(朱書)

「以下、当県管轄」

加太村

\*同年

坂 武藏

慶応元丑年

坂 五左衛門

同年

西川久之右衛門

慶応四辰年

藤島 伊八

慶応三卯年

光明寺村

小宮房次郎

(朱書)「八十」

\*慶応四辰年

大塚村

倉田與三次郎

慶応三卯年

野口村

紀平宗三郎

同年

小野平村

小林安次郎

慶応三卯年

分部村

別所源之丞

井戸村

同年

吉川 瀬平

天保十一子年

増田善次郎

同年

片田前田村

明治二巳年

矢野村

(朱書)「八十六」

野田重四郎

明治二巳年

山下喜十郎

\*同年

家所村

同年

八太才兵衛

(朱書)

中山縫治

明治三年年

久米村

「度会県管轄」

榊原村

文久三亥年

奥川 佐助

同年

丸山利助

文久三亥年

田村 長崎吉之丞

天保七申年

崎 茂右衛門

嘉永六丑年

森村 川合 耕平

(朱書)

「当県管轄」

足坂村

慶応二寅年

雲出島貫村

(朱書)「八十七」

山本久吉

慶応二寅年

平馬清次郎

(朱書)

「以下、度会県管轄」

佐田村

慶応三卯年

入道垣内村

安政五午年

平生長七

嘉永三戌年

澤村吉兵衛

目田村

嘉永三戌年

南家城村

慶応三卯年

中井熊吉

明治三年年

海野九郎左衛門

下七見村

明治三年年

福田山村

元治元子年

喜多藤宇八

慶応三卯年

鈴木 茂市

保津村

慶応三卯年

八知郷

慶応三卯年

奥田房次郎

同年

藤田為次郎

清水村

天保十四卯年

今井平五郎

慶応元丑年

安達半六

慶応三卯年

石名原村

櫛田村

慶応三卯年

波多野専左衛門

慶応二寅年

渡辺七左衛門

嘉永三戌年

東黒部村

雲出長常村

嘉永三戌年

境 国松

三好 勝助

元治元子年	林 七兵衛	天保七申年	石川石次郎
同年	山際甚左衛門	慶応二寅年	海老原村
明治三午年	森田宇兵衛	慶応三卯年	河田万右衛門
	下川口村	文久元酉年	山之一色村
慶応三卯年	岡田平兵衛	安政五午年	西脇平藏
同年	田中柳助	文久元酉年	河辺村
慶応四辰年	長井直次郎	安政五午年	田村藤兵衛
明治三午年	田中武左衛門	文久元酉年	安濃村
	下之川村	安政五午年	若林儀右衛門
安政三辰年	渡辺清之助	文久元酉年	窪田村
	下多気村	安政五午年	高橋勘治
慶応三卯年	菊田熊藏	文久元酉年	佐脇豊次郎
	小川村	文久元酉年	高橋勘右衛門
慶応三卯年	赤田源八	明治三午年	中河原村
	柚原村	明治三午年	阿部伊兵衛
慶応四辰年	柏原信義	嘉永三戌年	高野尾村
	岩倉村	安政四巳年	赤塚長藏
明治三午年	辻 正左衛門	元治元子年	田中長太郎
		弘化三午年	棕本村
(朱書)		慶応二寅年	古市伝三郎
「以下、当県管轄」	須賀村	明治三午年	筒井常左衛門
(朱書)「八十八」	松岡三右衛門	同年	駒田八右衛門
*嘉永六丑年	池田村		加太村
	井上多兵衛		北崎小右衛門
文久三亥年	松本村		坂 太郎右衛門
(朱書)「九十」	戸谷文治		澤田孫九郎
*安政四巳年	桜一色村		福森惣之右衛門

安政四巳年

(朱書)「十一」

\*同年

同年

明治二巳年

同年

安政二卯年

安政四巳年

嘉永元申年

弘化五申年

同年

安政三辰年

(朱書)「廿」

\*同年

同年

嘉永二酉年

明治二巳年

文久二戌年

萩野村

萩野平七

稲垣嘉十郎

松田長右衛門

田端上野村

長谷川嘉十郎

野呂弥三次

前野村

三谷長八

日南田村

福山謙助

大塚村

倉田孝右衛門

河内村

落合重次郎

落合九郎次

落合平八

落合磯吉

落合源右衛門

野田村

伊東元修

橋本三郎兵衛

片田久保村

野田新三郎

家所村

嘉永六丑年

(朱書)「十六・四百十六」

\*慶応三卯年

新善七郎

大部田村

佐治并十郎

右者軍資金穀調達窮民救助等奇特之筋有之候者共三付、頭書之年申以來  
当主并嫡子迄代々帯刀差許御坐候、尤由緒等別冊之通ニ御坐候

右之通ニ御坐候、以上

壬申三月

元  
津県(朱印)



伊賀無足人取調帳





(表紙)

伊賀	(貼紙)
無足人取調帳	「二ノ一」
元津県	

(中扉)

伊賀

無足人取調帳

元津県

伊賀国

羽根村

亀井政之助

右之者先祖以来土着之旧家ニ而永世帯刀之者ニ御坐候

但

由緒別冊之通ニ御坐候

伊賀国無足人

猪田村

森田弥兵衛

文政元寅年

勝地村

山内直次郎

同年

同年

北山村

吉住平治

沖村

島地源治

文政元寅年

古郡村

東瀬彦藏

同年

阿保村

新 一哉

同年

瀧村

山崎甚兵衛

明和五子年

瀧

友次郎

文政元寅年

土橋村

菅野直造

宝曆十二年

小田村

藤森萬助

同年

東湯舟村

藤森源之助

明和四亥年

田中村

伊室藤左衛門

文政元寅年

石川村

鷹森牧太

元文三年

玉瀧村

鷹森文弥

延享年中

磯矢直輔

磯矢佐七

文化年中

木津忠右衛門

西湯舟村

天明五巳年

文政元寅年	岩田喜左衛門	同年	山中半右衛門
文政元寅年	研川村	同年	松本五右衛門
同年	町井章之介	同年	瀧野丈左衛門
同年	町井祐三郎	同年	界外村
同年	瀧村	同年	中村治右衛門
同年	瀧 久馬三郎	同年	鍛冶屋村
同年	勝地村	同年	杉生三右衛門
文政元寅年	山内藤九郎	同年	東谷村
文政元寅年	山内清兵衛	同年	中原磯右衛門
享保十八丑年	才良村	同年	下郡村
	貝増弥左衛門	同年	石田半三郎
	上神戸村	同年	石田又三郎
文政元寅年	藤山庄右衛門	文政元寅年	治田村
同年	藤山重右衛門		市田伊右衛門
	比土村		新田村
同年	中野邦次郎	同年	山村弥七郎
同年	今中助右衛門	同年	上郡村
同年	阿保村	同年	麻田吉左衛門
同年	秋 永 多 内	同年	佐那具村
同年	秋永重左衛門	同年	山下寛之介
同年	別符村	同年	木澤 勘 助
同年	城 弥五平	同年	寺島忠左衛門
	下川原村	同年	西条村
同年	高田房郎	同年	宮川十郎兵衛
文政元寅年	西尾藤内	同年	宮川善三郎
同年	西尾久平	同年	土橋村
	伊勢地村	同年	鹿島吉之丞

同年	同年	同年	文政元寅年	同年	同年	同年	同年	同年	同年	同年	同年	文政元寅年	同年	
楯岡村	新堂村 山路次兵衛	外山村 中林吉左衛門	川西村 服部武助	千歳村 直居庄介	大野木村 荒木円次郎 <small>服部平藏長女ゆく</small>	海津貞助	荒木村 竹岡市左衛門	西明寺村 稲垣弥左衛門	田山復同	稲垣侯藏	上野村 樋口栄治	大谷村 高嶋劔助	服部村 宮川隼之介	
同年	文政元寅年	同年	同年	同年	文政元寅年	文政元寅年	延享年中	同年	同年	文政元寅年	同年	同年	同年	
島ヶ原村	西村 奥谷平左衛門	音羽村 城戸甚左衛門	野間村 岡村重藏	澤田喜左衛門	長田村 澤田嘉左衛門	朝屋村 中島保之輔	玉瀧村 木津善兵衛	内保村 服部利助	富田立藏	富田久一郎	上柘植村 柘植嘉平太	上柘植村 柘植平内	中柘植村 西田伝助	大井治助

同年	松田清右衛門	文政元寅年	高橋勘兵衛
同年	富岡庄左衛門	西村	中村惣左衛門
同年	富岡角内	元和六申年	奥谷臨平
同年	寺田村	文政元寅年	藤谷吉二郎
同年	吉岡林助	元和六申年	鳳凰寺村
同年	野村	文政元寅年	久保利兵衛
同年	安岡久左衛門	出後村	岡山平兵衛
同年	西三田村	同年	長瀬村
同年	中林又右衛門	明和七寅年	横矢祐平
同年	平田村	元禄二巳年	神屋村
同年	和田吉三郎	享保十三申年	井上久太郎
元禄年中	鳳凰寺村	宝曆十四申年	安部田村
元禄年中	久保喜八郎	貞享三寅年	長橋藤次郎
元禄年中	上阿波村	文化四卯年	夏見村
元禄年中	上友生村	文政元寅年	生悦住八兵衛
文政元寅年	澤郷右衛門	文化十三子年	岡田村
文政元寅年	喰代村	宝曆七丑年	竹岡伊兵衛
同年	安場喜三右衛門	文化四卯年	木興村
同年	柏野村	文政元寅年	森永小太郎
同年	山本常之助	文化四卯年	法花村
同年	予野村	文化四卯年	中喜十郎
同年	勝島紋左衛門	文政元寅年	四十九村
元和中	朝屋村	文政元寅年	福田彦左衛門
元和中	福喜多辰造	文政元寅年	下之庄村
宝曆十二年	藤岡一百	文化十三子年	藤岡宇左衛門
宝曆十二年	東村	文化十三子年	

寛政元酉年

上阿波村

寛政七卯年

西明寺村

宝曆六子年

阿波三左衛門

正徳年中

岩瀬万太郎  
御代村

文政元寅年

中友生村

寛政七卯年

橋本小右衛門  
馬場村

寛延三年年

保田佐兵衛

明和五子年

鷹森藤兵衛  
玉瀧村

天明六年年

下友生村

延享元年年

勝矢善四郎  
島ヶ原村

文政元寅年

澤 吉左衛門

享保十七子年

矢口儀兵衛  
松生吉兵衛

右者家筋并由緒有之者共ニ付、頭書之年中以來子弟ニ至迄永世帶刀差許御座候、尤家筋由緒等別冊之通ニ御坐候

但シ

文政元寅年ト記載仕候分者、其以前ヨリ帶刀免許之者ニ御坐候得共、  
文政度帶刀人取調候節、猶又更ニ免状相渡候者共ニ御坐候

北山村

寛政十一未年

下比奈知村  
大道寺慶之輔

元禄二巳年

藤村五左衛門

文化六巳年

吉住勝太郎  
松本嘉左衛門

宝永年中

下川原村

寛政八辰年

上比奈知村  
柏原村

諸木村

天明九酉年

藏持村  
菊澤甚之丞

文政元寅年

西尾源之丞

享保十九寅年

森田與市  
比土村

依那具村

天明九酉年

岩名利兵衛  
中村

寛政十一未年

東 九左衛門

天保十一子年

嘉永五子年

福森弥三郎

天保六未年	比自岐界外村	夏見村
天保六未年	貝増久右衛門	深山源右衛門
南村		青蓮寺村
文政九戌年	松岡幸右衛門	森 松太郎
柏野村		長屋村
明治二巳年	川合周三郎	江南彦左衛門
玉瀧村		井手村
慶応四辰年	岩 島 右平	井上良之輔
西湯舟村		短野村
慶応三卯年	服部栄左衛門	長谷川覚右衛門
野村		築瀬村
同年	安 岡 久平	角田半兵衛
山神村		矢川村
文政七申年	稲 田 仲助	吉藤清太郎
下友田村		西田原村
文久元酉年	松村大三郎	東 瀬 濟
安政三辰年	川 合 順 蔵	薦生村
天保十五辰年	川 合 久 治	武田芳太郎
文久二戌年	稻増庄重郎	丈六村
嘉永六丑年	浅宇田村	萩森喜之助
村 島 専 蔵		鷹山村
出後村		山地覚之助
明治元辰年	西尾清四郎	長坂村
畑村		服部保太郎
文政五午年	大井健次郎	枳川村
猿野村		新 弥八郎
文政七申年	恵村重郎右衛門	猪田村
天保四巳年		
天保十亥年		
慶応三卯年		
天明二寅年		
元文三年		
天保九戌年		
天保八酉年		
天保三辰年		
天保四巳年		
天保八酉年		
文政七申年		
文政八酉年		

慶応三卯年

菊永惣治

慶応四辰年

大中道利兵衛

新田村

神屋村

文政七申年

若山九郎右衛門

慶応四辰年

吉田廣助

安政五年年

川浪定次郎

安政五年年

夏見村

比自岐界外村

安政五年年

生悦住達三

元治二丑年

貝増勝太郎

慶応三卯年

瀧ヶ原村

桂村

慶応三卯年

堀川喜三郎

慶応三卯年

松生武蔵

慶応四辰年

堀内健兵衛

摺見村

明治二巳年

布生村

安政四巳年

腰山藤九郎

明治二巳年

川崎信蔵

上柘植村

慶応三卯年

夏秋村

慶応三卯年

柘植八左衛門

同年

岸本平次郎

玉瀧村

慶応四辰年

北出村

文政七申年

川崎吉兵衛

慶応四辰年

山村六十郎

木津善蔵

同年

南出村

慶応四辰年

廣瀬四郎右衛門

同年

大久保庄右衛門

安政二卯年

中島藤次郎

嘉永元申年

鷺山村

慶応三卯年

奥源次郎

嘉永元申年

松生新右衛門

享和三亥年

中友田村

天明三卯年

中村

明治元辰年

中田専助

天明三卯年

中野三五郎

慶応四辰年

平田村

文政九戌年

農人町

中井藤三郎

文政九戌年

廣岡文三郎

富岡村

慶応四辰年

富嶋庄七

真泥村

右者村役等精勤致シ候者共ニ付、頭書之年中以來子弟ニ至迄永世帶刀差許御坐候、尤由緒等別冊之通ニ御坐候

同年

濱田周蔵

下比奈知村

羽根村



慶応四辰年	同年	同年	慶応四辰年	文久二戊年	慶応四辰年	明治二巳年	文久三亥年	文久二戊年	明治元辰年	慶応元丑年	慶応元丑年	慶応四辰年	安政五年年	明治二巳年
小澤新四郎	長田村 増井卯助	木興村 高森重次郎	田中村 松尾辰次郎	松尾啓蔵 松尾辰次郎	上栢植村 川合庄八	柏野村 秋田政右衛門	千歳村 森下甚三郎	小田村 高島武兵衛	服部村 町野平左衛門	岡町平吉 岡町平吉	佐那具村 森島亀之助	上予野村 松永元助	山出村 川口清治	新田村 上野弥平治
慶応三卯年	同年	慶応四辰年	明治二巳年	慶応四辰年	安政四巳年	明治元辰年	慶応四辰年	慶応四辰年	明治元辰年	同年	天保九戌年	慶応四辰年	文久二戌年	明治二巳年
島地喜蔵	沖村 町井象作	枅川村 谷岡多七郎	松山八左衛門 下阿波村	中森半兵衛 中森半兵衛	畑村 福川喜十郎	福川重次郎 福川重次郎	千戸村 城忠三郎	上友田村 澤平次郎	川東村 山出善六	東条村 山出市郎兵衛	吉岡鏝吉 一之宮村	奥谷多右衛門 日根野伝左衛門	西村 廣山久次郎	音羽村 城戸半左衛門

天保九戌年	上神戸村	同年	中野庄右衛門
慶応三卯年	稻森市次郎	明治二巳年	妙楽寺村
安政三辰年	永濱忠太	慶応四辰年	上杉嘉助
	藤井源一郎	慶応四辰年	岡波村
	古郡村	同年	浅野文右衛門
	東勢彦七	同年	浅野甚右衛門
	阿保村	安政三辰年	下神戸村
慶応四辰年	岩名彦次郎	明治二巳年	荻田治兵衛
同年	重藤儀左衛門	天保三辰年	柏尾村
	別符村	明治二巳年	岩野彦左衛門
明治元辰年	中内陽慶	慶応四辰年	老川村
	伊勢地村	慶応四辰年	本多久左衛門
慶応四辰年	山本武兵衛	明治二巳年	若山周平
同年	山本善十郎	慶応四辰年	種生村
	依那具村	同年	稲田彦作
文久二戌年	福森利左衛門	元治二丑年	川上村
明治二巳年	福森利三郎	慶応三卯年	川上瀨平
	新田村	慶応三卯年	湯屋谷村
安政五年年	龜山壯太郎	慶応四辰年	豊濱権内
安政五年年	川口清平	同年	稻森七右衛門
同年	川口耕平	慶応三卯年	市部村
	高尾村	慶応三卯年	中井朋吉郎
天保九戌年	高尾周八郎	慶応三卯年	中井吉之丞
明治二巳年	奥田善六	慶応三卯年	中井重左衛門
	中村	慶応三卯年	佐那具村
慶応四辰年	澤野久逸郎	明治二巳年	服部恒之助
同年	澤野逸平	明治二巳年	服部敬三郎

慶応三卯年	同年	慶応四辰年	明治二巳年	天保三辰年	慶応三卯年	同年	慶応四辰年	嘉永五子年	天保四巳年	同年	文久二戌年	明治元辰年	同年	嘉永五子年	同年	慶応三卯年	同年	慶応三卯年	同年	
柏野村	外山村 山路周三郎	御代村 橋本玄意	川西村 今岡金治	大野木村 木津伝左衛門	田中嘉兵衛	奥瀬平治郎	廣部惣吉	橋井又五郎	富嶋利助	農人町 杉森與七	稻住清左衛門	大谷村 吉田利兵衛	服部村 園川專太郎	巴徳院村 吉川新兵衛	松本喜兵衛	西条村 松本喜兵衛	松井久助	松井久助	松井久助	
同年	同年	慶応四辰年	文化八未年	慶応四辰年	慶応三卯年	慶応四辰年	慶応四辰年	慶応三卯年	慶応三卯年	慶応四辰年	慶応四辰年	慶応四辰年	慶応三卯年	慶応三卯年	慶応三卯年	慶応四辰年	慶応三卯年	慶応三卯年	慶応三卯年	
木津善次郎	磯嶋数右衛門 磯矢甚右衛門	玉瀧村 川崎藤五郎	石川村 百田九郎兵衛	馬場村 池田安兵衛	高森七右衛門	藤森清兵衛	田中村 伊室仲助	東湯舟村 小倉芳右衛門	橋本仙徳	富山啓五郎	柘植健作	上柘植村 藤島万次郎	中柘植村 山崎伝蔵	楯岡村 仁保喜内	新堂村 川合清一郎	山本修齋	山本修齋	山本修齋	山本修齋	山本修齋

同年	北川栄次郎	同年	稻森作次郎
明治二巳年	中林儀左衛門	慶応三卯年	西ノ澤村
慶応四辰年	岩嶋理三郎	慶応四辰年	稻打玄秀
	西湯舟村		山畑村
文政六未年	服部甚蔵	慶応四辰年	奥八右衛門
明治二巳年	菊森忠右衛門		川合村
	朝屋村	同年	平敷善太郎
慶応三卯年	福喜多小左衛門		波敷野村
明治二巳年	福喜多守平	明治二巳年	稲垣佐右衛門
	長田村		東条村
慶応四辰年	若林與次兵衛	慶応四辰年	松山祐平
	東村	同年	倉田佐市
明治二巳年	川村啓治	明治二巳年	山神村
同年	川村新次郎		稲森栄次郎
同年	川村治右衛門		坂之下村
	野間村	同年	北原清右衛門
慶応三卯年	本城善三郎		下柘植村
	嶋ヶ原村	慶応四辰年	高嶋文五郎
同年	勝矢善蔵	同年	松本甚七
慶応四辰年	池田周碩	明治二巳年	服部小平治
明治二巳年	福永重五郎		上村
同年	徳永久兵衛	同年	勝見庄次郎
	羽根村		上友田村
慶応三卯年	中村浅右衛門	同年	桑原平吉
	高畑村		中友田村
明治元辰年	榎並吉三郎	慶応四辰年	深井吉兵衛
	一之宮村		下友田村

安政三辰年	川合徳次郎
慶応四辰年	千貝村
同年	宮田庄蔵
同年	丸柱村
同年	大矢九郎兵衛
同年	槇山村
明治二巳年	秋本正意
慶応四辰年	秋田治右衛門
明治二巳年	比曾河内村
明治二巳年	井岡儀右衛門
明治二巳年	波野田村
明治二巳年	澤井源次郎
明治元辰年	和田庄兵衛
慶応四辰年	上阿波村
同年	蛭澤平八
慶応四辰年	福井庄五郎
文久二戊年	谷口嘉右衛門
慶応四辰年	出後村
同年	永井柳喜
慶応四辰年	下友生村
同年	前川吉右衛門
慶応三卯年	上友生村
明治二巳年	山本庄助
明治二巳年	喰代村
明治二巳年	池田三右衛門
明治二巳年	吉住君平

明治元辰年	甲野村
明治二巳年	北村喜三郎
慶応四辰年	西尾又八
慶応四辰年	山田中村
慶応四辰年	岡森弥兵衛
慶応四辰年	下阿波村
同年	廣田八右衛門
同年	真泥村
慶応三卯年	蓮池村
同年	中瀬主賢
同年	日根野喜助
明治二巳年	稻葉寿仙
明治元辰年	池田喜市
安政五午年	奥馬野村
明治二巳年	馬岡清三郎
安政五午年	長瀬村
明治二巳年	横矢孝右衛門
慶応四辰年	蔵持村
慶応四辰年	松山七兵衛
慶応四辰年	薦生村
慶応四辰年	副野小三郎
慶応三卯年	夏見村
安政五午年	澤佐次右衛門
安政五午年	深山伊左衛門
同年	丈六村
同年	藤森益次郎

安政五午年	藤森益次郎
安政五午年	藤森多七

文久元酉年

堀井重郎兵衛

明治二巳年

山口小右衛門

慶応四辰年

瀧ヶ原村

堀川源三郎

文政十一子年

下友田村

山内佐太郎

慶応元丑年

井手村

井上嘉七郎

嘉永五子年

丸柱村

藤岡久兵衛

慶応四辰年

黒田村

生田三右衛門

安政三辰年

岡本新平

上友生村

同年

下三谷村

山崎勇次

嘉永五子年

澤正之助

布生村

文政十亥年

築瀬村

松生利右衛門

明治二巳年

羽後忠右衛門

神屋村

文久元酉年

西田原村

杉森覚次郎

同年

長田村

井上常右衛門

右者軍資金穀調達窮民救助等奇特之筋有之候者共三付、頭書之年中以來子弟ニ至ル迄永世帯刀差許御坐候、尤由緒等別冊之通ニ御坐候

伊賀国無足人格

馬田村

天保七申年

船見九藏

天保七申年

喰代村

安場定之助

天保三辰年

上友田村

山尾宇右衛門

文政八酉年

千歳村

福森治郎右衛門

安政五年年

高尾村

藤永忠三郎

慶応三卯年

西之澤村

家喜平治

明治元辰年

桂村

川崎義兵衛

慶応四辰年

愛田村

服部三左衛門

築瀬村

御代村

慶応四辰年	藤田治助	山畑村
明治二巳年	橋本周次	龜井磯右衛門
慶応四辰年	川東村	下柘植村
慶応四辰年	服部正平	高島幸次郎
明治二巳年	喰代村	長田村
明治二巳年	横山幸次郎	小澤武右衛門
慶応四辰年	丈六村	千戸村
慶応四辰年	堀内嘉三太	福川甚左衛門
同年	夏見村	福川喜三右衛門
同年	生悦住安次	廣瀬村
明治二巳年	八幡村	杉本儀一郎
明治二巳年	福地儀兵衛	上神戸村
慶応四辰年	川西村	中西源左衛門
慶応四辰年	福永源次郎	安場村
明治二巳年	愛田村	山中金次
明治二巳年	岡森金右衛門	菖蒲池村
同年	円徳院村	吉川仙右衛門
同年	園川平右衛門	界外村
明治二巳年	別符村	中村善之丞
明治二巳年	島岡利兵衛	藏持村
明治二巳年	長瀬村	川島定治
明治二巳年	大矢恒右衛門	御代村
慶応二寅年	平田村	橋本八左衛門
慶応二寅年	和田恒造	波敷野村
		稻増久一郎
		川東村

右者村役等精勤致シ候者共ニ付、頭書之年中以来当主并嫡子迄代々帯刀  
差許御坐候、尤由緒等別冊之通ニ御座候

明治二巳年

慶応三卯年	五百田吉兵衛	上友田村
	依那具村	山尾藤吉
元治元子年	福地佐太夫	尾崎七左衛門
	白樫村	中友田村
慶応四辰年	高田治兵衛	深井芳三郎
	大瀧村	馬田村
同年	大垣平四郎	松村養斬
	音羽村	石川村
万延二酉年	竹村城之助	安川弥内
	佐那具村	丸柱村
慶応四辰年	西澤九平	宮田小左衛門
	西之澤村	橋本嘉平次
明治二巳年	家喜利平治	榎山村
	川西村	服部又右衛門
同年	中林磯右衛門	井上多兵衛
同年	中林宇藏	内保村
同年	波敷野村	内保九平次
同年	藤岡甚左衛門	波野田村
同年	数田教庵	小森専藏
	西条村	沢井源藏
慶応四辰年	宮川清右衛門	大野木村
	川東村	木津勝左衛門
明治二巳年	澤村藤三郎	界外村
	坂之下村	池澤又七
明治元辰年	北原小三郎	喰代村
	東湯舟村	廣田喜三太
明治二巳年	藤井瀧之助	服部治部右衛門



明治二巳年	鷹山村	農人町
明治二巳年	山地庄藏	村岡三八
明治二巳年	比自岐界外村	上田庄八
明治二巳年	貝増要次郎	服部村
同年	沖村	高島勘右衛門
同年	松井善藏	千歳村
天保九戌年	上神戸村	濱瀬治右衛門
天保九戌年	重地嘉右衛門	佐那具村
慶応四辰年	上林村	木澤正右衛門
慶応四辰年	山村吉次	川西村
慶応四辰年	上予野村	福永源五郎
明治二巳年	中井庄右衛門	谷村友三郎
明治二巳年	桂村	愛田村
同年	松村菊平	野田庄平
同年	東谷村	川合村
同年	前田惣右衛門	藤井銃太郎
同年	市部村	木村玄湛
同年	中岡孫六	土橋村
明治二巳年	上之庄村	谷口清一郎
明治二巳年	藤山慶次郎	勝井藤兵衛
明治二巳年	長瀬村	山神村
同年	横矢佐助	奥知重次郎
同年	黒田村	大谷村
同年	生田良藏	樋口栄専
同年	富山茂助	下柘植村
明治元辰年	西田原村	川村兵右衛門
明治元辰年	山下源兵衛	上柘植村

文政八酉年	笹島清兵衛	千戸村
明治二巳年	小杉村	福川喜平次
同年	西尾平左衛門	下友生村
同年	松山貞一郎	小澤覺次郎
同年	松山藤四郎	上友生村
同年	東湯舟村	曾我宇平太
同年	伊室甚助	澤田忠次郎
同年	西湯舟村	喰代村
同年	岩田久太	百地三之丞
同年	長田村	中馬野村
同年	田中六右衛門	福岡兵左衛門
万延二酉年	藤榎小右衛門	比自岐界外村
天保十二丑年	朝屋村	貝増柳貞
	上野七太夫	下神戸村
明治二巳年	東村	大北彦五郎
	竹岡嘉左衛門	伊勢地村
明治元辰年	東三田村	山本芳次郎
	本城宇平次	霧生村
明治二巳年	西山村	松室繁三郎
	川野喜三右衛門	高尾村
慶応四辰年	島ヶ原村	大原善次
	平地健助	鈴木柳蔵
明治二巳年	玉瀧村	古城嘉市
	磯矢茂三郎	宮岡孫次郎
同年	大野木村	猪田村
同年	清水金吾	松下柳桂
同年	富澤久左衛門	廣田源一郎

同年

下予野村

勝島嘉造

壬申三月

元

津県(朱印)

同年

治田村

市田竹造

(後略)

同年

上之庄村

神山謙造

明治二巳年

下小波田村

川上七四郎

弘化四未年

市部村

中森與平太

慶応四辰年

瀧ヶ原村

福永久右衛門

同年

神屋村

井上茂三郎

慶応三卯年

丈六村

堀内新次郎

明治二巳年

平田村

山下庄兵衛

同年

下阿波村

米岡弥藏

右者軍資金穀調達窮民救助等奇特之筋有之候者共三付、頭書之年申以來  
当主并嫡子迄代々帯刀差許御坐候、尤由緒等別冊之通ニ御坐候

右之通御坐候、以上

山城・大和無足人取調帳



(表紙)

山城・大和  
 無足人取調帳  
 元津県

(貼紙・破損)  
 二ノ二

(中扉)

山城・大和  
 無足人取調帳  
 元津県

山城国・大和国無足人

元和五末年  
 元和五末年  
 寛永十四年  
 元和五末年  
 天正十年年  
 元禄五申年  
 寛文十二子年  
 貞享五辰年  
 文龜三亥年

古市村

廣瀬馬之助  
 廣瀬新五郎  
 廣瀬武市郎  
 廣瀬季三郎  
 廣瀬熊次郎  
 八島謙次  
 大野村  
 山本平左衛門  
 此瀬村  
 吉田定右衛門  
 北村  
 梶田俊之進

天正十二申年

天文年中ノ頃

宝永四亥年

文化五辰年

天明四辰年

寛政四子年

寛保三亥年

文化十四丑年

貞享二丑年

文化二子年

文政九戌年

永禄五申年

享保十二未年

元禄五申年

松村助左衛門

兔並村  
満田権右衛門

里村  
中逸平

中儀藏  
沢半左衛門

高田村  
松本久右衛門

觀音寺村  
松岡新八

松岡祐一郎  
大野村

馬場武兵衛  
勝田十兵衛

法花寺野村  
小島長次郎

東法花野村  
城野平助

大西為太郎  
西法花野村

浅田金兵衛  
浅田七郎右衛門

野日代村  
野村武左衛門

錢司村  
吉田庄藏

寛保三亥年

野日代村

元和年中

高瀬元蔵

元禄之頃

北笠置村

文化十二亥年

谷文六

享保十三申年

森島治左衛門

元和五未年

谷唯八

元禄五申年

森島仲造

下有市村

文政三辰年

西針村

享保十五戌年

下有市村

文政三辰年

福田勝太郎

寛政元酉年

山村勘三郎

寛保二戌年

長谷村

寛政元酉年

上中市村

文化十二亥年

藤村庄右衛門

延享二丑年

石川惣兵衛

文化十二亥年

馬場村

元禄五申年

切山村

文政三辰年

谷奥久三郎

享和三亥年

増地米次郎

文政三辰年

下笠間村

元文五申年

南笠置村

文政三辰年

藤井勇治

安永四未年

大倉茂三郎

貞享二丑年

深野村

旧家年曆不分

森本庄右衛門

正徳二辰年

北森半兵衛

同断

大倉善十郎

明和元申年

北森貞蔵

正徳之頃

大倉善右衛門

貞享二丑年

山本彦五郎

承応年中

大倉藤右衛門

寛政三亥年

髭無村

寛保二戌年

下手村

寛政三亥年

西沢藤四郎

同断

佐野新十郎

貞享二丑年

大野下村

正徳之頃

城戸村

貞享二丑年

勝山金吾

同断

狭川新左衛門

元禄五申年

多田村

承応年中

大西儀平次

元禄五申年

山口庄治

寛保二戌年

外山村

貞享二丑年

無山村

寛保二戌年

玉井又左衛門

貞享二丑年

山田助四郎

寛保二戌年

下村

元禄十三辰年

清水村

寛保二戌年

榊原佐右衛門

元禄十三辰年

高倉弥右衛門

寛保二戌年

生田村

元禄十三辰年

北白石村

文政三辰年  
文化十四年

北井半次郎  
福井勇助

天保六未年

野日代村

落合源兵衛

天明四辰年

小山戸村  
森田治右衛門  
下山田村

嘉永四亥年

下有市村  
辻 伊八郎  
南笠置村

貞享五辰年

喜助  
長瀬中村

延享三寅年

大倉又十郎

貞享二丑年

助左衛門  
長瀬下村

元治二子年

大倉治郎左衛門  
城戸村

文化二酉年

伊八  
川原城村

文化十三子年

大西喜藤治  
東村

享保六丑年

河村六右衛門  
井之市村

文化十二亥年

岡田新八  
新屋敷村

正徳二辰年

岡本八郎兵衛  
丹波市村

慶応四辰年

土井平七  
西之宮村

年曆不分

中村吉左衛門  
別所村

寛保三亥年

村島勝之助  
池之内村

元禄五申年

萩村弘右衛門  
新在家村

寛保二戌年

福田善右衛門  
山田村

文化二丑年

岡山佐兵衛

文化十四年

辻 孫七郎  
同村

右者家筋并由緒有之候者共三付、頭書之年中以來子弟二至迄永世帶刀差許御座候

文政四巳年

山口長兵衛

寛永元子年

阿部村  
太田宗左衛門

山城国・大和国無足人

北村

明治元辰年

梶田慶次郎

享和元酉年  
嘉永七寅年  
文政十亥年

中島良左衛門  
辻 市三郎  
西田伝三郎



文化八未年	中島櫓三郎
慶応四辰年	太田村 吉岡新右衛門
寛政三亥年	吉隠村 萩原 吾平
寛保二戌年	松之本村 谷本慶次郎
弘化三年年	杣川村 今西善四郎
弘化元辰年	下丹生村 福岡文右衛門
文久三亥年	切幡村 井岡政五郎
寛保二戌年	下笠間村 藤井甚之丞
天保十五辰年	無山村 多山吉之丞
慶応四辰年	多山陸次郎 清水村
安政五年年	倉西藤五郎 南白石村
寛政三亥年	吉井 丈助 松田常治
弘化三年年	北白石村 福井清左衛門
文化七午年	丹波市村 吉川平右衛門
天保五年年	

文化十三年子年

駒村孫兵衛

文久三亥年

川原城村  
河原佐次兵衛

安永三年年

庄屋敷村  
足達源右衛門

元禄五申年

岩屋ヶ谷村  
山田治右衛門

文化七午年

福住別所村  
勝田文次郎

右者村役等精勤致し候者共二付、頭書之年中以来子弟三至迄永世帯刀差許御座候

山城国・大和国無足人

古市村

慶応四辰年

山中三次郎

同年

古市 孫市

同年

宮本助次郎

同年

岩崎万五郎

同年

中川茂三郎

同年

宮本忠次郎

慶応四辰年

藤原村  
大門善四郎

同年

大門善兵衛

同年

稲葉 甚蔵

同年

稲葉 善七

鹿野園村



嘉永四亥年	福田為次郎
慶応四辰年	馬場村
慶応四辰年	中井清兵衛
慶応四辰年	別所村
慶応四辰年	中岡利兵衛
嘉永三戌年	下深川村
嘉永三戌年	右原多三治
慶応四辰年	下笠間村
慶応四辰年	白井伝十郎
同年	藤田伝七
嘉永三戌年	深野村
慶応四辰年	北森万次郎
慶応四辰年	長瀬下村
嘉永三戌年	勝村四郎兵衛
嘉永三戌年	多田村
慶応四辰年	森岡周蔵
慶応四辰年	小山戸村
慶応四辰年	北重内
慶応四辰年	丹波市村
天保二卯年	毛原正一郎
文化五辰年	上田孫四郎
嘉永三戌年	芳森与兵衛
慶応四辰年	水川勇八郎
同年	福知堂村
同年	青木善次郎
同年	三味田村
同年	長尾作助

嘉永四亥年	三島村
嘉永四亥年	足達重右衛門
慶応四辰年	別所村
慶応四辰年	東田佐四郎
同年	奥田甚蔵
嘉永四亥年	村田清蔵
慶応四辰年	田部村
慶応四辰年	大塚源吉
同年	北井嘉右衛門
慶応四辰年	依田徳三郎
嘉永四亥年	榑村
嘉永四亥年	川畑徳次郎
慶応四辰年	下入田村
慶応四辰年	瀧清平兵衛
明和九辰年	上入田村
明和九辰年	吉田平三郎

右者軍資金穀調達窮民救助等奇特之筋有之候者共三付、頭書之年申以來  
子弟二至迄永世帯刀差許御座候

山城国・大和国無足人格

元治二子年	南笠置村
慶応元丑年	中西丈助
慶応元丑年	新堂村
慶応元丑年	西田藤八
嘉永二酉年	東針村
嘉永二酉年	岡村直次郎

右者村役等精勤致し候者共二付、頭書之年中以来当主并嫡子迄代々帯刀  
差許御座候

山城国・大和国無足人格

同年	古市村	中尾伊三郎
慶応四辰年	山中善藏	宮里忠右衛門
同年	中井善四郎	中貫村
同年	宮本忠右衛門	市井俊平
同年	藤原村	北村
同年	萩田又市	吉本兵右衛門
慶応四辰年	鹿野園村	松田金四郎
同年	筒井清次郎	兔並村
同年	里田金兵衛	坂口源右衛門
同年	大西久三郎	里村
安政三辰年	茗荷村	吉村新次郎
慶応四辰年	山本栄次郎	観音寺村
安政三辰年	中森小兵衛	森岡久次郎
同年	横田村	北林寿次郎
嘉永四亥年	安川彦市郎	北笠置村
同年	今井善五郎	植村勝助
安政三辰年	南田原村	大矢善四郎
安政三辰年	松田文右衛門	上有市村
慶応四辰年	此瀬村	中尾弥兵衛
同年	井久保小平次	門前村
同年	塩田太平次	奥村重三郎
日笠村	日笠村	南村
		奥城伝三郎
		新堂村
		森井源三郎
		膳夫村
		柘田忠五郎



嘉永四亥年

前川半兵衛

慶応四辰年

三島村

保田新次郎

右者軍資金穀調達窮民救助等奇特之筋有之候者共三付、頭書之年申以來  
当主并嫡子迄代々帯刀差免御坐候

右之通御坐候、以上

元

壬申三月

津県（朱印）

（後略）



## 資料解説

はじめに

本巻刊行にあたり、三重県指定有形文化財である「三重県行政文書」を翻刻することとした。それは「三重県行政文書」が、博物館が収蔵する歴史資料として重要な公文書（以下、「歴史的公文書」という）の中でも代表的な資料だからである。

また、多数ある「三重県行政文書」の中から「無足人取調帳」（以下、「取調帳」という）を選択した理由には、博物館での資料閲覧希望の状況と関わりがある。閲覧利用される資料の多くは、「三重県行政文書」で、特に文書に関しては、利用者の先祖調査のための閲覧が多く、それへの便宜を図るためである。「取調帳」は、津藩無足人の目次・目録に相当する性格のもので、今後、翻刻することでインデックスとしての利用が考えられる。

本稿では、「三重県行政文書」の概要、翻刻資料である「取調帳」の作成背景や性格等若干の解説を行いたい。

### 一、三重県行政文書

「三重県行政文書」は、元々三重県庁に残され、平成二十二年三月に三重県指定有形文化財となった明治から昭和期にかけての歴史的公文書である。この文書群については順次整理が行われ、平成十五年に三重県史編さんグループ（現環境生活部文化振興課県史編さん班）が『三重県庁所蔵明治期文書目録』を刊行した。ここでは主題別に文書が分類され整理が行われた。

その分類は①布告・布達等、②藩・府・県・郡役所・町村制等、③地籍編纂・地理・土木・交通・測量・財政等、④勸業・博覧会・共進会・品評会等、⑤地租改正反対一揆、⑥史誌・史稿・地誌・統計・国宝・天然記念物等、⑦神社・寺院・門前町等、⑧戸籍表・家禄・士族・復祿復族等、⑨その他の九項目で、そこからは文書群の概要が把握できる。また、そのあとがきには、文書群の伝来状況が記されているが、その中心は第二次大戦後、昭和五十九年度の県史編さん事業が開始されて以降の状況である。今後、第二次大戦以前の文書群の状況や構造などの説明が課題として残されている。

ここでは、詳細にこの文書群を分析することはできないが、その文書のあて先や表題からは、旧津藩・久居藩・鳥羽藩などの藩関係文書群、度会府関係文書群・度会県関係文書群、三重郡役所関係文書群、旧三重県関係文書群、さらに三重県が誕生したこと、現在に続く三重県関係文書群が見られ、これらが時代の推移とともに合わさり、今日のような文書群ができあがったと思われる。翻刻する「取調帳」も含めて、地租改正反対一揆関係資料など本県であるがゆえに残された資料も多々含まれ、



いずれにしても非常に貴重な文書群であることは間違いない。

## 二、無足人取調帳

### (1) 成立の背景

「取調帳」は、旧津藩（久居藩も含む）で「無足人」といわれた郷士の由緒書と一体化された記録で、由緒書の目次に相当するものである。無足人は津藩領国である伊勢・伊賀・山城・大和国の村落に居住していた。したがって、今回翻刻した「取調帳」は、伊勢・伊賀・山城・大和国に関するものである。

旧津藩では、江戸時代初期から明治初期にかけて、村に住む有力な土豪層や献金等を行った者を無足人に取り立て、藩の軍役を担わせた。実際に、無足人がその役を果たしたのは、江戸時代初期と幕末維新时期で、無足人の中には幕末維新时期に戊辰戦争で遠く東北地域まで従軍した者もいた。

この「取調帳」や由緒書は、明治五（一八七二）年に作成されたものである。直接的には津藩とは関係ないが、明治政府が、維新後身分を確定する際に用いられたと考えられるものである。それは、明治二年に政府の政策で武士が士族、無足人は武士と農民との間の身分であったことから、大部分が「卒族」とされ、さらに明治五年に、「卒」身分が廃止され平民身分に繰り入れられたことと関係がある。

なお、由緒書は、旧津藩で無足人であった家の由緒を書き上げたもので、その内容は、無足人であった家に所蔵された由緒書と類似しており、おそらく、明治期の由緒書の作成の際には、各家に残された文書が利用されたのであろう。その意味で、江戸時代の津藩無足人家の由緒を明らかにすることができる大変貴重な資料である。

### (2) 「取調帳」の性格

「取調帳」の料紙は八行の黒罫紙である。柱書には「津藩」とある。地の部分には各巻とも「無足人取調帳」とある。この罫紙の利用は、木版印刷から大量印刷が可能な活版印刷へと印刷方法が変更されたことと関係しているものと思われる。形態は縦帳形態である。

「取調帳」は各国とも、無足人と無足人より格式の低い無足人格に分けられており、無足人は、大別して①先祖以来土着した者・旧家・家筋由緒がある者、②村役精勤の者、③軍資金穀調達・窮民救助の者に分類され、無足人格は①村役精勤の者、

②軍資金穀調達・窮民救助に分類されている。

これらは、伊勢国の事例で検討してみると、無足人の場合、①は天和三（一六八三）年～天保四（一八三三）年の間に取り立てられた無足人が記されている。特に江戸時代前期には先祖の勤功や由緒・家柄が古いということを取り立てられた者が多く、元禄五（一六九二）年には三四人が無足人に取り立てられた。②は江戸時代前期から後期にかけて取り立てられた無足人で、中でも後期の取り立てが多い。由緒書によると、「郷代官手代」「奉行所手代」「庄屋役勤功」「役儀出精」などによって取り立てられた者である。また③は江戸時代後期に取り立てられた者が多い。「飢饉への対応」「難澁者へ助成」「窮民耕作中の飯米助成」「村方へ米金助成」「流行病の節施薬」「調達金助成」「弾薬調合場普請入用献金」などの功績により取り立てられた者である。これらの無足人は、金納によって無足人となった者も見られ、①や②とは性格が異なるものである。無足人格への取立は、江戸時代後期から幕末維新时期に多く、農兵への取り立てや献金により取り立てられた者である（『新視点三重県の歴史』）。

また、四か国の「取調帳」のうち、伊勢国のものについては、朱書で「以下、度会県管轄」「以下、当県管轄」と居住村と無足人の名前を区切っている箇所が見られる。この帳簿が何らかの形で利用されたことを推測させるものである。

なお、各国の「取調帳」からは、無足人氏名、取立年代、取立地域（町村）、取立分類が分かるが、その詳細な分析は、「取調帳」と同時に作成された無足人由緒書に詳しいので、由緒書の翻刻時等、後日に期したい。

おわりに

以上、「取調帳」が含まれる「三重県行政文書」、「取調帳」の若干の分析を行ってきたが、「三重県行政文書」の中には、前述したように、明治時代を通して魅力ある資料が残されている。今後も、その中から三重県や地域を知ることのできる資料を調査研究し、発表を行いたい。

（展示・資料情報課 藤谷彰）

## あとがき

このたび『三重県総合博物館資料叢書』No.01として三重県指定有形文化財である「三重県行政文書」のうち、「無足人取調帳」三冊を翻刻し、発刊することとなりました。

この資料は、旧津藩・久居藩で無足人むそくにんと称され、藩領国の村々に居住していた郷士ごうしに関する名簿で、後述する由緒書の目次に相当するものです。この取調帳には無足人の取立年代が記されていることから、無足人の地域別の取立の様子がわかります。また、この取調帳のもととなるのが、明治五（一八七二）年に作成された伊勢・伊賀国の無足人の由緒書です。由緒書は、旧津藩で無足人身分であった家の由緒を書き上げたものです。この取調帳と由緒書を合わせることで、明治初期段階の郷士の様子がわかります。将来的には由緒書も資料叢書として刊行することを考えております。

また、これらの資料の作成経緯ですが、明治政府が、維新後の身分を確定する際に用いたと思われる。それは、明治二年に政府の身分政策で、武士が士族、農民・町人が平民となりました。その時、武士と農民との間の身分であった無足人の大部分が「卒族そつぞく」にされました。さらに明治五年になって、「卒」身分が廃止されたことと関係があったと思われる。

三重県行政文書には、これらの資料以外にも非常に魅力的な資料がたくさん残されております。今後、このことがきっかけとなって新しい発見や研究が進むことを期待しますとともに、三重県総合博物館の事業に御理解・御協力を賜りますようお願い申し上げます。

三重県総合博物館資料叢書 No. 01

— 三重県行政文書 無足人取調帳 —

平成二十七年三月三十一日 発行

編集

発行 三重県総合博物館

津市一身田上津部田三〇六〇

電話 〇五九(二二八) 二二八三

FAX 〇五九(二二九) 八三二〇

印刷 株式会社 伊勢出版

津市藤方亀の越九七七番地

電話 〇五九(二二五) 八二二二